

局	建設局	部	土木部	課	土木監理課
受援対象業務名称	TEC-FORCEによる技術的支援				
業務種別	災害対策業務	開始局面	第1ステージ		
本業務の必要人数(応援要請時)	150人				
業務マニュアル有無	無	→	内容		

■ 応援要請に関する情報

受援対象業務の内容 (事務分掌)	道路、橋りょう等の点検及び応急措置(被害状況の把握)
要請する業務内容	公共土木施設の緊急点検調査及び応急措置

応援要請先	国土交通省近畿地方整備局
協定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり(協定名:災害時等の応援に関する申し合わせ) <input type="checkbox"/> なし
協定締結連絡先	国土交通省近畿地方整備局
求める資格	<input type="checkbox"/> あり(資格名:) <input checked="" type="checkbox"/> なし
求める職種	<input checked="" type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 民間企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> その他()
受入にあたっての留意点	事前にリエゾンが被災状況を調査し、応援体制を決定する。

■ 受援体制に関する情報

指揮命令者	土木監理課長	受援担当者	企画係長
業務遂行体制	人員体制 (ポスト数・1ポストあたりの内訳など)	150人を想定し、災害現場の規模に応じて人数割りを行う。 (国土交通省災害対策本部長の決定により、災害規模に応じた派遣人数などが指示されるため増減する。)	
	勤務時間 (勤務シフト)	国土交通省規定による。	
集結場所	災害発生現場 (管轄地域整備事務所が拠点)	駐車場所	未定
受援終了連絡方法	指揮命令者が受援完了報告書にて報告		
引継報告方法	国土交通省規定による。		

	堺市側	応援側
必要な資機材	電源	必要な資器材はリエゾンが判断する
主な活動場所	災害発生現場・管轄地域整備事務所	災害発生現場・管轄地域整備事務所

■ 活動体制(1日の流れ)

	堺市側	応援側
準備	被災状況の把握し、リエゾンに情報提供	リエゾンが事前に被災状況を調査
↓		
会議・打合せ	派遣箇所の情報についてリエゾンに提供	調査に基づき派遣箇所を決定し、市災対本部に通知
↓		
主な活動	道路、橋りょう、河川施設の点検及び応急措置(被害状況の把握) 倒壊障害物の除去等道路啓開の実施 道路、橋りょう、河川施設の応急復旧作業 現場保全、安全対策	道路、橋りょう、河川施設の点検及び応急措置(被害状況の把握) 倒壊障害物の除去等道路啓開の実施 道路、橋りょう、河川施設の応急復旧作業 現場保全、安全対策
↓		
1日の報告、情報共有	対応状況・出来高について情報共有	対応状況・出来高について情報共有
↓		
とりまとめ	進捗状況、出来高の確認	進捗状況、出来高の確認
↓		
翌日作業設計	進捗状況から実施箇所を選定	進捗状況から実施箇所を選定